

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

近畿高校総体

楠川選手(田) 個人総合3位 体操競技

楠川選手は、6種目中、最初の演技となった跳馬で2位に入って波に乗り、あん馬も2位、つり輪4位と好成績を残した。田辺工業の他の選手も頑張り、団体総合では、4位の栗東(滋賀)に0.9点及ばなかったが5位に入った。

田辺工業の団体メンバーは、2年生の楠川雄太、山本群、鈴木孝彦、1年生の佐々木伶緒の4選手。

近畿高校総合体育大会兼第67回近畿高校体操競技選手権大会が15、16の両日、兵庫県姫路市で開かれ、男子個人総合で田辺工業高校体操部の楠川雄太選手(2年)が3位、

男子団体総合で同校が5位に入賞した。田辺工業は県高校総体で優勝し、団体と個人7人がインターハイ出場を決めている。

楠川選手は「県高校総体では不調だったが、今大会はベストの演技ができて自信がついた。インターハイでは、つり輪で優勝できるように頑張りたい」と話した。



楠川雄太選手